

真砂地区学校適正配置地元代表協議会 資料

1 地域の概況

現在、真砂第一中学校及び第二中学校区である真砂地区は、半径 0.8 km の円内に収まる地域である。S 45～51 年にかけて千葉県が埋め立てて造成した。海にちなんだ町名を附し真砂町と命名した。(S.46.4.30)

真砂地区の人口は約 24,000 人 (H. 19. 4 月現在) である。

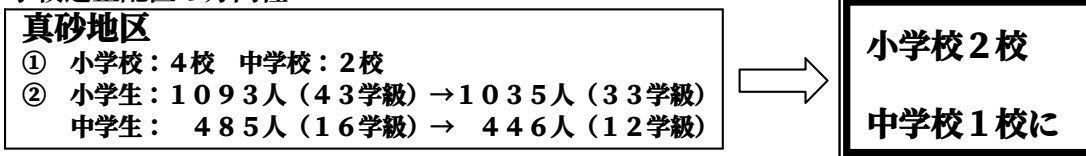
2 学校の状況

真砂地区には小学校が 4 校、中学校 2 校が点在し、小学校 2 校と中学校 2 校の小規模化が懸念されている。平成 19 年 5 月現在の小学生数は約 1,100 人、中学生数は約 490 人、平成 25 年度推計では小学生約 1,000 人、中学生約 450 人であり、児童生徒数の増加は見込めない。平成 25 年度の児童生徒数推計値をもとにした地区に必要な学級数は、小学校 33 学級、中学校 12 学級である。

3 学校創立の経緯 ※矢印は分離・開校を示す。



4 学校適正配置の方向性



- 小学校を 2 校、中学校を 1 校に統合することを検討する。
- 真砂地区に通学する磯辺 6 丁目の児童生徒は、磯辺地区への学区変更を行う (平成 20 年 4 月より)。

5 参考

(1) 現在の学区の状況

美浜区真砂 2～5 丁目 (1 丁目は真砂第五小の学区)

美浜区磯辺 6 丁目の一部 (平成 20 年度より磯辺地区へ学区変更)

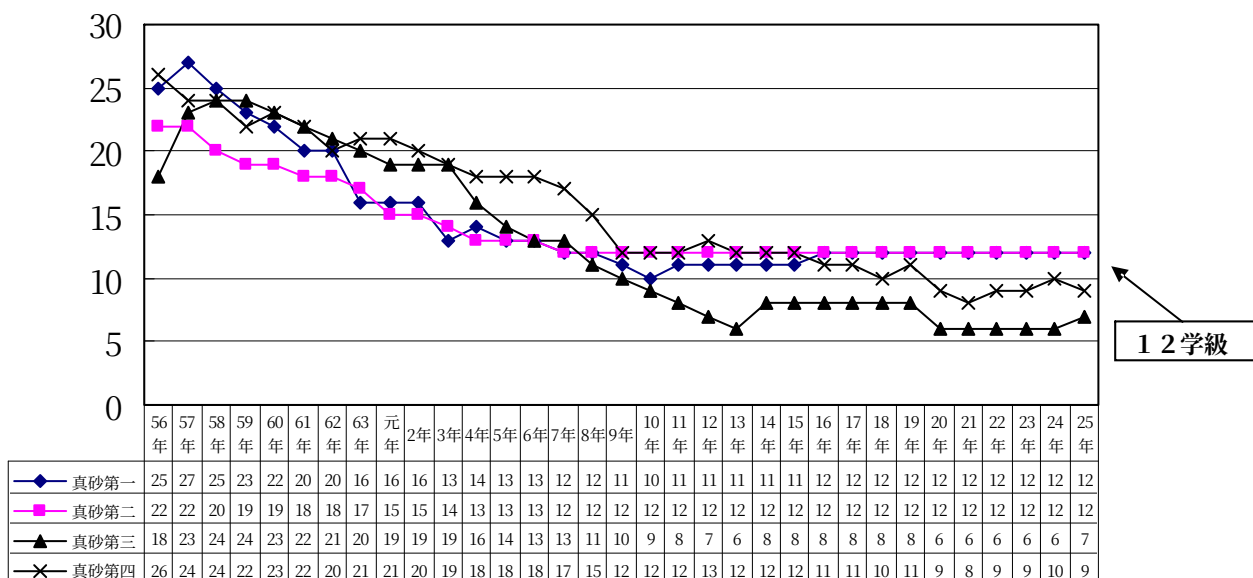
(2) 学校の歴史等 ※経年は平成 19 年 4 月現在

学校名	開校年月	経年	創立経緯等	特別支援学級の状況	その他
真砂第一小	S 48・4	34 年			子どもルーム 学校内
真砂第二小	S 48・4	34 年	49 年：真砂三小を分離		子どもルーム 学校外
真砂第三小	S 49・4	33 年	55 年：磯辺第二小を分離	知的 1	子どもルーム 学校内
真砂第四小	S 49・4	33 年	49 年：真砂一小より移転 54 年：磯辺第一小を分離 56 年：磯辺第三小を分離	知的 1、情緒 1	
真砂第一中	S 48・4	34 年			
真砂第二中	S 49・4	33 年		知的 2、情緒 1	

(3) 学級数・児童生徒数（19年度以降は推計値）

【小学校】

ア 学級数の推移

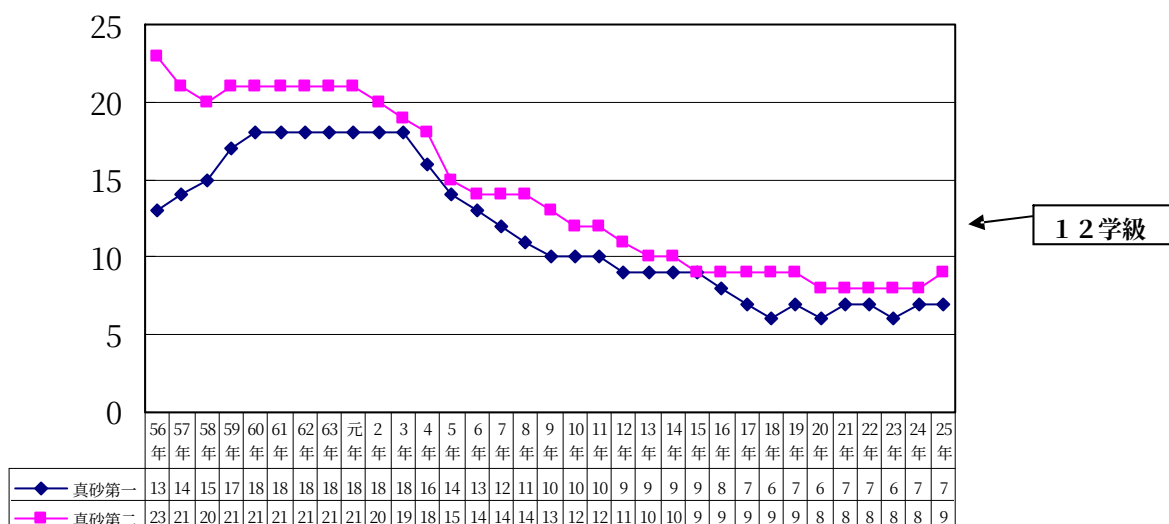


イ 児童数の推移（人）

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
真砂第一小	309	319	301	312	306	305	326
真砂第二小	317	316	313	301	308	294	292
真砂第三小	211	195	199	203	200	189	196
真砂第四小	257	238	226	240	238	245	241

【中学校】

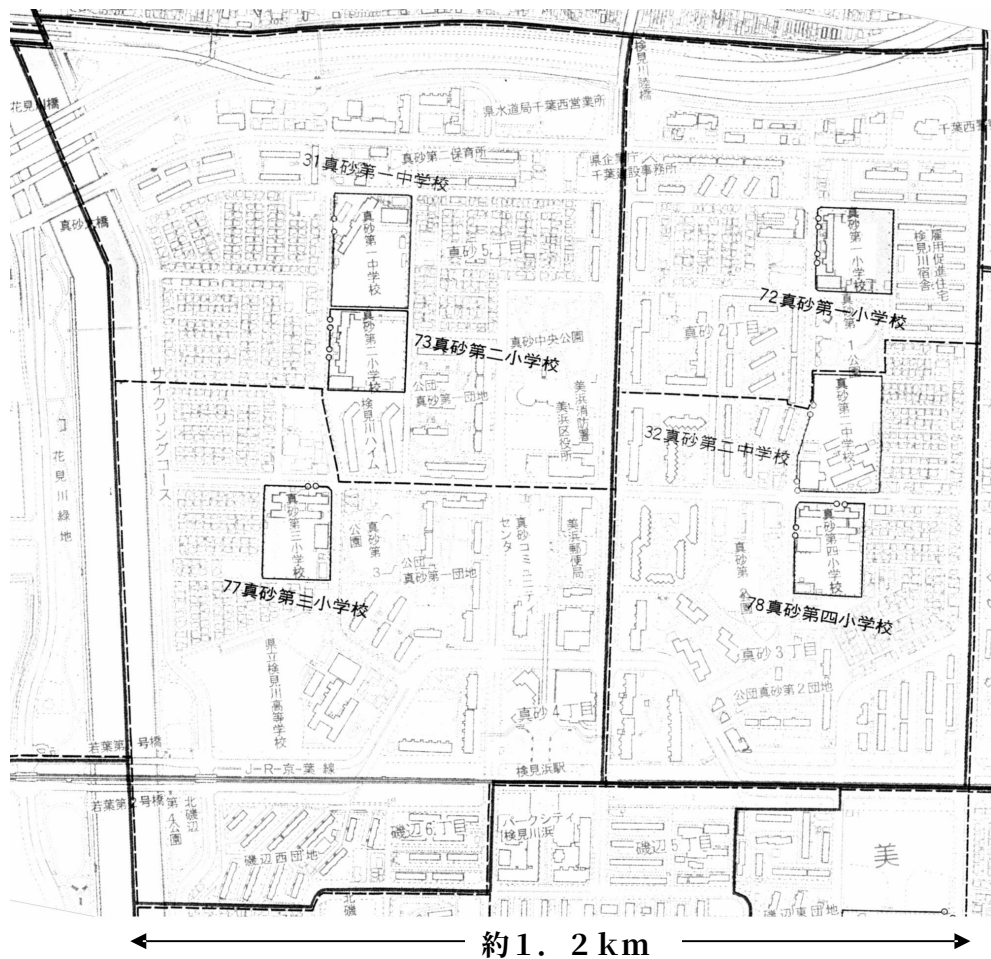
ア 学級数の推移



イ 生徒数の推移（人）

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
真砂第一中	221	226	230	230	226	230	223
真砂第二中	265	252	262	248	255	239	256

(4) 学区図



真砂地区の学校の通学距離

